

共同利用：相澤病院の医療機器・検査機器

相澤病院ではたくさんの検査機器、治療機器があります。代表的な機器を一部ご紹介致します。相澤病院では地域の医療機関と連携して患者さんの治療を行っており、これらの機器は、広く地域の医療機関と共同で使用して頂くよう、開放しています。かかりつけ医が必要だと判断した場合、相澤病院に紹介頂くことができます。

強力な磁気を利用し、異常が疑われる部分を体の縦、横、斜めなどあらゆる角度から調べる事が出来る装置です。

特に脳血管の描出には威力を発揮する装置で、造影剤も使用せず鮮明な画像が得られます。また放射線を使わないため、被ばくの心配もありません。当院では 1.5 テスラ 2 台に加え、より高精度で撮影が可能な 3 テスラを 1 台配置しております。

MRI (エム・アール・アイ)

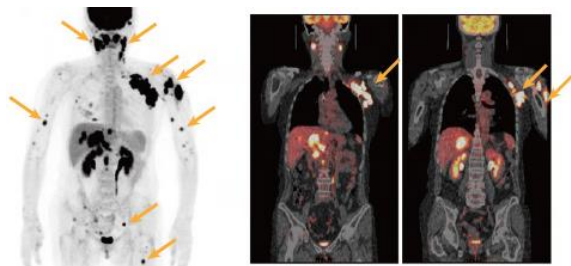


CT (シー・ティー)



CT 検査は X 線を使用して得られた情報を、コンピューター処理を行い人体の精密な横断像（輪切り）を得ることで身体の中の様子を詳細に観察できる検査です。CT は解像力に優れており、数ミリの病変まで検出することができるため、病気の発見率が向上されます。当院では 320 列 CT 1 台と 80 列 CT 2 台を配置し、常時、緊急の検査にも対応しています。特に 320 列 CT は、より少ない放射線量で短時間の撮影にて、高画質な画像が得られることで正確な診断、患者さんに負担の少ない検査を実施しています。

PET-CT (ペット・シー・ティー)



がん細胞は正常な細胞に比べ、約 3～8 倍のブドウ糖を消費する性質があります。

PET-CT 検査はその性質を利用してブドウ糖に似た特殊な薬剤を体内に注射し、がん細胞に集まった薬剤を撮影することで、光っている様に映し出され、発見されやすくなります。

